

令和8年6月23日

保護者の皆様
地域の皆様

東広島市立板城西小学校
校長 兼島 久美

気象警報等の発表に伴う措置について（お知らせ）

平素より、本校の教育活動にご理解とご支援いただきありがとうございます。

さて、ここ数年において、突然の激しい降雨、雷、突風等、予測困難な気象が増加しており、この度、気象庁からも「防災気象情報の改善」について示されました。このことに伴い、東広島市では、気象警報等の発表に伴う措置について次のように改正されましたので、お知らせします。

【主な変更点】洪水警報 → 廃止

土砂災害警報 → 新設

※河川氾濫については、本市に該当河川（区域）がないため、大雨警報として発表されます。

※気象情報における高潮は、対象としていません。

つきましては、裏面の「気象警報等の発表に伴う措置について（改訂版）」をご確認いただき、登下校時の対応についてご理解とご協力をお願いします。

【補足】

1 「落雷（大雨）の心配がある場合」・・・

東広島市に「雷（大雨）注意報」が発表されており<1>、かつ、黒雲、突風や急な気温の低下、激しい降雨があり、雷鳴が認められる<2>場合とします。

2 その場合の登校は…

- ・原則、各ご家庭の判断で待機をお願いします。その場合には、登校方法を各登校班で連携してください。
- ・市民ポータルサイトにより、対応についての連絡が学校からあった場合には、その指示に従ってください。
- ・待機により、登校が午前8時15分を過ぎた場合でも、遅刻扱いにはなりません。

3 下校時間帯の対応は…

- ・気象状況を確認した上で学校が判断します。学校内で20分以上待機させる場合は、市民ポータルサイトにより連絡します。
- ・雷や突風、激しい降雨が続く場合は、引き渡し下校を行う場合があります。その際も市民ポータルサイトで連絡します。

4 今回、休校対象となる気象警報には、新たに「土砂災害（特別・危険を含む）警報」が加わっています。今後の警報発表状況に留意してください。

※ 台風時を含め、上記のような気象状況になる可能性が高い日の電話でのお問い合わせ（緊急の場合は除く）は控えていただくようお願いします。電話回線が埋まってしまい、学校と関係機関との連携が遅れてしまうことがあります。ご理解とご協力をお願いします。